

日刊 磐城時報 九十月 編輯人 岡田弘成 印刷所 磐城印刷所 發行所 磐城石城郡平町三丁目十四番地

青訓生の發火演習 南北兩軍の想定

磐崎村を中心に舉行

石城郡内四十三青年訓練生の聯合發火演習は十九日、二十日の兩日磐崎村を中心に執行される事昨報の如くであるが、齋藤少佐の率いる南軍と、四家少佐の率いる北軍との如き想定で猛烈的な白兵戦を演ずる筈である、兩軍想定左の如くである。

多福丸も 絶望となる

磐間村四家常松所有多福丸(十七噸)も、絶望と見られるに至つたが、同船は遠藤三郎、四家常松共同所有で、船主四家

乗組員全部溺死し 喜榮丸船のみ歸る

茨城縣沖で發見し 磐城丸が曳航

石城郡江名町大字江名黒川喜一郎所有喜榮丸(十九噸半)は消息不明なので捜索中の處十八日午後五時茨城縣鹿島沖八十哩の海

遭難船救助の際 大火傷を負ふ三名

男兒分娩 便壺に

味噌小賣値上げ

殺人事件公判

海岸の被害詳細

井上縣議 災害地視察

湯本消防検閲

湯本消防隊 便壺に

男兒分娩

て本日午後一時頃平海を通り北進せるを知らず藤原落合の線に陣地を占領し敵を拒止するに決し警戒部隊をして概ね泉田、長孫の線に占領せしめありしも十九日夕時以來敵の攻撃を受け警戒部隊は昨夜運速退却するのやむなきに至れり。

その大半を失ふた 石城の漁業能力 被害實情調査を終へた

石城各濱の被害實情調査のため、濱港に曳船されて来た東京橋

井上縣議 災害地視察

湯本消防検閲

湯本消防隊

便壺に

男兒分娩

味噌小賣値上げ

殺人事件公判

海岸の被害詳細

井上縣議 災害地視察

湯本消防検閲

湯本消防隊

便壺に

男兒分娩

味噌小賣値上げ

平町味噌製造組合では十八日午後二時から住吉屋本店に會合協

學生外套 特價提供

雨雪にも丈夫な
温かい黒ラシヤ
金銀を外取揃へ
豊富に提供
特価にて

A.....5.80ヨリ

B.(特製)7.40ヨリ

御買上の方に抽籤にて
折込
電氣スタンド進呈

ふかや洋服店

平三・電203

銘酒



入賞

於福島縣第八回清酒品評會

最優等賞
首席優等賞
受領!

入賞御披露のため
原價特賣をいたします

銘酒 一升 一・二〇

(但し十一月十五日限り)

店買販町平

白銀町石川	酒	店
材木町緑川	酒	店
鍛冶町谷口	酒	店
田町永山	酒	店

一内 般科

難波醫院

醫學博士 難波 睦

平町大町新川端
電話(五〇二番)

腸胃 毒核

内科 腸胃 専門
十二指 腸虫病
婦人病 淋病
皮膚病 専門
院醫科 腸胃病 村松
【番七〇-話電】町南町平

迅速と廉價
印刷物は 加納活版所
鼻の薬チクノール
平五 山野邊藥局

計免臣大瘡大 共行共栄
誠意 堅實
盡無城磐
富取 味通 金場 間

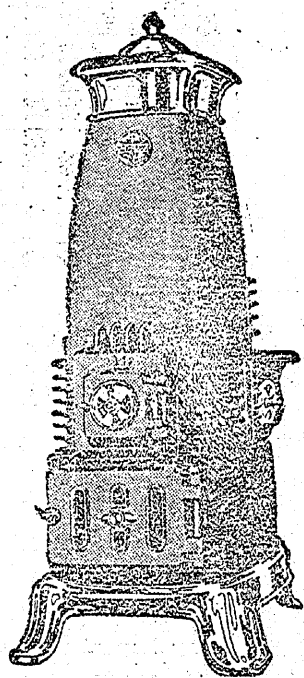
生命保険の相談所

○保険料立替 ○證券擔保貸付 ○失効解約請求手續と同時に受取金立替 ○復活手續き保険料立替、保険料の拂込の期間は六十日後二ケ年経過するに解約返戻金一厘も取れなく時効となりますから早く手續きが必要です。
當所は會社と契約者との中間に立ち最も迅速に、最も確實に、最も善良なる相談相手として皆様の御用命を期待して居ります。

石城郡鹿島村(江尻中方)
秋山保険相談所支店

嚴冬の征服者

福祿ストロップ
戸毎に福祿



四海は常春
電話三七番へ
カタロク御申越下さい
早速持参致します

福祿ストロップ
福島縣一手販賣
平停車場前
阿部石炭店

平看護婦會

會長 清野 キヨ
平町字南町【電話三〇七番】
看護婦派出の需めに應じます

素人の私が

痔の妙薬發見

同病者に秘法を傳ふ

私は永年頑固な痔にて苦しんだ者です。誇大な廣告に迷ふたり、民間薬を信じては試みましたが是れとて効果の顯れた物は無かつたのです。フトした機會に或る食物から簡單な操作で妙薬が出来ました。然かし醫師、藥劑士でもない素人の私は遺憾ながら如何なる靈効妙薬を發見しても製藥販賣が出来ません、そこで私は金吾園を謝禮として頂き費用の續く限り天下の同病者へ体験による手當法と製法をお傳ひする事に致しました。
材料は食物で何處にもある安價なものです。

埼玉縣大宮町吉舖三二 下宿至誠館主

消費 品質 家庭染料
節約 本位
みやぶ染
平町一丁目
特約店 大平や藥店
電話六二番

貨切御用命ハ
ゼヒ 三井自動車部へ
電話六八五番
乗合は 好間・合戸・澤渡方面行

耳鼻咽喉科専門 氣管食道科専門

病室完備：自炊の便あり
平町南町 大和田醫院
電話一七〇番